

未来に繋がる自分へ繋げる



TOPICS 駒沢に移転して100年

今年2013年は、駒澤大学がここ「駒沢」の地へ移転して100年目です。

1913年1月、駒澤大学(当時、曹洞宗大学)は、麻布日ヶ窪から現在の駒沢(旧東京府荏原郡駒澤村)に移転しました。本号では、地図と空中写真で見る駒沢の変遷を特集しています。



移転当時の駒澤大学

CONTENTS

● キャリアセンターを活用しよう	2
● 新任教員自己紹介	4
● 駒沢移転100年特集① 地図と空中写真で見る「駒澤村」の100年前と現在	6
● 平成24年度決算・平成25年度予算について	8・9
● スプリング・フェスティバル初開催	11
● 活躍する卒業生 津軽三味線奏者 白藤ひかりさん	16

キャリアセンターを活用しよう

キャリアセンター

春先、新聞紙上に「新東大生6割『就活不安』」という記事が掲載されました。同様に駒澤大学の多くの学生も、就職活動に厳しいイメージを抱いているのではないのでしょうか。

不安を感じる「卒業後の進路」について、皆さんの「不安」が少しでも取り除けるよう、キャリアセンターを活用してください。

キャリアセンターでは、1・2年生対象の講座も開催しています。6月に「前期キャリア講座」を2回行いました。参加した学生は、少しだけ「就職活動」のイメージを掴むことができたのではないのでしょうか。「後期キャリア講座」も開催されますので、奮ってご参加ください。

3年生は現在キャリアセンターでの集中面談期間となっています。昨年度は集中面談以後も、のべ6,000人の学生が相談に訪れました。今後もキャリアセンターでは連日ミニガイド

ンス、セミナーを開催します。キャリアセンターホームページや掲示を確認するようにしてください。

4年生向けの合同企業説明会も毎月開催する予定です。各回20社以上の企業をお招きして、毎年内定につながっています。

学年問わず、積極的にキャリアセンターへ足を運んでください。



今後のイベント情報

日 程	時 間	場 所	内 容	対 象
7月10日(水)	16:20~17:50	1-304	「第2回教員採用試験対策ガイダンス」	主に3年生
7月11日(木)	16:20~17:50	1-204	「航空業界セミナー 業界・職種研究」	主に3年生
7月12日(金)	14:40~16:10	1-304	業界分析への一步。夏休み直前!! 今日から始める「新聞から読みとる業界・企業研究」	主に3年生
	16:20~17:50			
7月17日(水)	16:20~17:20	1-304	「公務員受験対策セミナー(夏休みの過ごし方)」	全学年
7月16日(火)	16:20~17:50	1-204	内定者が語る「就職活動の現実・駒大ブランドの現実」	主に3年生
7月17日(水)	14:40~16:10			
7月19日(金)	16:20~17:50			
7月18日(木)	16:20~17:20	1-204	「公務員 官公庁研究セミナー」	全学年
7月20日(土)	9:00~13:20	1-304	申込締切7/17 受験料各科目1,550円 本番まで1年!今の力と強化すべきポイントを確認しよう。 「第1回教員採用学内模試」 ※東京アカデミー全国模試本年1月(本学では昨年12月)実施分【重複受験に注意】 ※自宅受験も可能 ※同日に解説講座予定 14:00~15:00	3年生 詳細はHPで
7月22日(月)	13:00~16:00	記念講堂	第7回学内合同企業説明会(選考実施企業有) ※詳細はHPで確認してください。	4年生
7月23日(火)				
9月9日(月)~ 9月13日(金) ※11日(水)除く	10:40~16:10	未定	第2回SPI対策講座 ※申込期間:7/5(金)~7/19(金) ※受講料:1,500円	主に3年生
9月27日(金)	16:20~17:50	1-304	教員採用試験までの学習計画について【続編】 「第3回教員採用試験対策ガイダンス」 ※教職教養の学習方法	主に3年生
9月28日(土)・ 10月5日(土)・ 12日(土)・19日(土)	10:40~16:10	未定	第3回SPI対策講座 ※申込期間:9/18(水)~9/27(金) ※受講料:1,500円	主に3年生

※上記は予定ですので、講師の都合等で変更になる場合があります。必ずキャリアセンターホームページや掲示で確認してください。

一松語

「無知の知」または「無知の自覚」が、古代ギリシャの哲学者ソクラテスによって表明された態度であることはよく知られている。だが、ここで問題となるのはそうした「無知」の内実である。◆ある問題についてまだ考えたことがないから、学んだことがないから「知らない」と言うのであれば、この言葉は万人に開かれていることになる。また、デルフォイの神殿に掲げられていたとされる「汝自身を知れ」という

ソクラテス好みの言葉にしてみても、その表層の意味だけが捉えられるならば、「他人のことはいざ知らず、自分のことは自分が一番よく知っている」という応答も予想されよう。◆だが、もしそうだとすれば、そのような「無知」や「知」を語るのに何も愛智者ソクラテスを召喚する必要はないことになる。「廓然無聖」と唱えてみるだけで悟りの境地に至れるわけではないのと同様に、「私は知らない」と宣言してみたところで誰もが(そうなりたいかどうかはともかく)ソクラ

テスになれるわけではない。ソクラテスの「無知」は探求・学習の出発点であると同時にひとつの到達点・通過点でもあったはずである。◆探求・学習に勤しむことによってこそ、はじめて自らの「無知」を自覚することができるというのもしささか逆説めいた話ではあるが、最近では財政問題のニュースばかりが目立つギリシャにも澄明な夏が訪れ、大学では前期授業の終了を迎えるこの時期に、古代のソクラテスに思いを馳せてみるのも意義のあることであろう。

大学生としての社会的責任と自覚を

学長 廣瀬 良弘

平成25年5月3日、長野県信濃町の駒澤大学野尻寮にて合宿中であった吹奏楽部の学生2人が、自由時間で訪れた野尻湖で亡くなるという大変痛ましい事故が起きました。教職員一同、痛恨の極みです。

私たち一人一人は、あらためてこの尊い命の大切さを考え、今回のような哀しい事故を繰り返さぬよう、深く心に刻まなければなりません。

本学の学生が取り組む、授業以外での活動、とりわけ課外活動やサークルでの活動は、いずれもひとつのことに打ちこみ自らを鍛錬する一種の「修行の場」でもあります。そうした活動は、日々練習・稽古に打ちこみ、自らの技術を磨き、すばらしい成果を上げています。課外活動は一種の「修行」でもあり、その成果は、就職及び就職後の社会活動において、企業ないし一般社会から高く評価されることにより実証されています。

いまこそ「修行は学問と一つでなければならない」とい

う本学の建学の理念「行学一如」の原点に立ち返り、「修行」と「学問」の両立体制をあらためて再構築しなければなりません。

大学における課外活動は、勉学という正課活動と両立するものでなければならないのです。全ての学生自身が、社会的責任について自覚を持ち、同時に、勉学に積極的に取り組む姿勢を持っていたいただきたいと思います。

また、サークルの学生如何に関わらず、私たちの日常の行動・生活の中に生命の危険に及ぶような行為は含まれていないか、精査してみてください。意外なところに危険が潜んでいるかもしれません。

私ども教職員もまた、仏教と禅の教えを建学の理念とし、日頃から命の大切さを教える大学として、今回の事故を深く反省し、「行学一如」の理念を全学を挙げて実現し、社会的責任を果たすべく、教育と研究の充実を図るよう一層の努力をいたします。

う ら ぼん え 孟 蘭 盆 会

お盆のもとになったお経を『仏説孟蘭盆経』といいます。現在ではこのお経は釈尊（ブツダ）が直接説かれたものではなく、釈尊が亡くなられたのはか後に中国で作られたことが分かっています。お経は釈尊が説かれたものと考えている人はどうして釈尊が亡くなった後にしかも中国で作られたお経があるのか不思議に思うことでしょう。実は私たち日本人が親しんでいるお経の多くは釈尊が亡くなられた後の時代の仏教徒によって釈尊が私たちに本当に伝えたかったと考えたことを述べるために作られたものなのです。場面は釈尊の時代に釈尊や弟子が実際に語り合ったようにできています。これはアニメの二次創作という多くの匿名の人が関わる創作活動によく似ています。釈尊の十人の弟子にはそれぞれ得意とする能力があり、『孟蘭盆経』に登場する目連尊者（モッガラナ）は神通力を得意とする人物で、尊者は神通力を使って死後の母親の姿を見る設定になっています。他に『観無量寿経』というお経で尊者は神通力を使って壁をすりぬけて幽閉された王様のもとに行く例があります。お経には多くの人に興味を持って聞いてもらえるようにさまざまな工夫がなされており、神通力によってなされる出来事は聞いた人の想像力をかき立て飽きさせないことだったでしょう。さて尊者が神通力を使って母親の死後の姿を見てみるとはたして母親は餓鬼道に堕ちていたのです。立派な仏教者に育ててくれた母親が過去の罪によって餓鬼道に堕ちている、これをいかに救うことができるかが『孟蘭盆経』のテーマになっているのです。

（仏教学部講師 藤井 淳）

保健管理センターだより

ストップ風疹

保健管理センター産業医 嶋田 守男

今年の風疹の患者数が5月29日現在8,507人となり昨年1年間の3倍以上を超え大流行しています。風疹は、発熱、発疹、リンパ節腫脹を特徴とするウイルス性発疹症です。一般に日本では「三日はしか」としても知られ、5類感染症に指定して届出の対象となっています。

風疹が妊婦にうつって胎児が感染すると、難聴や心疾患などの障害を持って生まれてくる可能性があります。風疹流行の原因の一つとして、学校での予防接種の対象が1977年から1994年までは女子中学生だけだったことが考えられます。このため、この時期に予防接種を受ける機会のなかった男性が感染し、発症するケースが多いようです。感染拡大を防ぐために、まずは20～40歳代の抗体価がないか、もしくは低い男性全員にワクチンを接種する必要があります。

感染した人のくしゃみや咳などの飛沫により、人にうつります。この鼻や喉からの分泌物が付着したものに触れて、手指によって自分の鼻や口の中に風疹ウイルスが運び込まれるわけです。このため風疹は、よく手を洗うことによって防ぐことができます。日頃から、手洗いやうがいの習慣をつけましょう。



学海無涯苦作舟

仏教学部 講師 山口 弘江



専門は中国仏教学で、6世紀後半に成立した中国天台宗の思想を中心に研究しています。教員になる前は中国で2年間留学、韓国では2年半研究員をしていました。また、本学大学院出身でみなさんの先輩でもあります。さて、中国には学生に向けた座右の銘として「学海無涯苦作舟」という言葉があります。果てしない学問の海は努力や苦勞の船で渡るしかない、というような意味でしょうか。仏教学とはまさしく果てしない海のようなものですが、後輩である本学学生のみなさんとともに、その路を倦まず弛まず歩んでゆきたいと思っています。これからよろしくお願いします。

着任にあたって

経済学部 講師 江口 允崇

2013年度より経済学部経済学科に着任した江口です。専門は財政学で、主に政府の財政政策と政府債務が経済に与える影響について研究しています。ただ、ミーハー気質なので、金融政策とか国際経済とか労働問題とか、その時流行っているマクロ経済に関することは何でもやります。ゼミでも、特に財政の問題に限らず、様々な日本の経済社会の問題について全般的に扱っています。どうしたら日本全体が良くなるのか、そしてその中で自分自身がどう生きていけば良いのかを日々考えています。実学志向なので、できるだけ社会で役に立つ知識や技術を伝えられるように指導を行っていく所存です。



よろしくお願いします

経済学部 講師 宮田 惟史

本年度より経済学部に着任しました宮田惟史と申します。専門・講義科目は「経済学史」です。講義では、資本主義経済の発生とともに確立し発展してきた経済学の歴史を、主要な学派を中心に体系的に教えています。学生たちには、講義や演習を通じ、現代社会が直面している事柄にたいして問題意識をもってもらい、学問に主体的に取り組むことへの喜びや魅力を伝えていければと思っています。



私は大学・大学院時代は東京で過ごしましたが、昨年度までは札幌の大学に勤務しておりました。この度、駒澤大学で研究、教育に従事できますことに大きな喜びを感じております。どうぞよろしくお願いいたします。

いつも心に裁判を

法学部 准教授 岡田 好弘



民事裁判に関する法律を研究しています。担当は「裁判法」と「民事執行法」です。

日本の裁判制度には様々な問題があるといわれています。「裁判法」では、司法制度全般の諸問題について考えます。「民事執行法」では、裁判所が強制的にお金や物を取り立てる民事執行制度の仕組みについて、できるだけわかりやすく講義したいと思っています。

本学赴任前は栃木県内の大学、その前は青森県内の大学で法学全般を講義していました。さらにその前は、法律事務所や専門書籍の出版社に勤務していたこともあります。多少バラエティに富んでいる経験ですが、有益な形で学生の皆さんに還元したいと思っています。

憲法を学ぼう

法学部 講師 大西 楠・テア

皆さんこんにちは。比較憲法と憲法を担当する大西楠・テアです。日本国憲法についてはすでに中学・高校でも学んできたことと思います。しかし、大学の法学部で勉強する憲法学には大きな違いがあります。それは、法律学の作法にのっとって、法律用語を使って、皆さん自身で議論を組み立てなければならないところです。法律家としての技術を身につけ、新聞やニュースで見かける政治社会の出来



事に対し、法的な視点から切り込んでいくのは楽しい作業だと思います。ぜひ、憲法学の作法を身につけてください。皆さんの健闘をお祈りします。

学ぼう、考えよう

経営学部 教授 熊倉 正修

本年4月に着任しました。出身は埼玉県、中学校から大学卒業まで東京に通い、卒業後はしばらく金融機関に勤務しました。その後、研究機関への勤務や二度の海外留学の後、大阪の大学で10年余り教鞭をとり、17年ぶりに関東に戻ってきました。



私の専門は国際経済学ですが、授業では自分の専門領域に固執せず、皆さんには広い視点から今日の社会や経済を見る眼を養ってもらいたいです。大学新卒者の就職は厳しくなる一方ですが、大学4年間に真剣に学び考えた人には必ず良い将来が開かれるはずです。皆さんが自信をもって本学から巣立ってゆけるよう、私も微力ながらお手伝いしたいと考えています。

知識を創造する

経営学部 教授 小本 恵照

民間企業の勤務を経て4年前に大学教員となりました。今年4月から伝統ある駒澤大学で教鞭を執ることになり嬉しく思っております。大学時代は経済学を勉強しましたが、会社勤務の中で経営学に関心が移り大学院で学習を進めました。現在は、コンビニやファスト・フードで利用されているフランチャイズの仕組みを主に研究しています。大学での学習の面白さは、知識を創造する点にあると考えています。



たとえば、アンケート調査のデータ分析によって新たな事実を発見することが可能です。講義や演習において、学生の皆さんに知識創造の面白さをお伝えできればと思っています。よろしくお願いいたします。

今後の企業社会を見通すために

経営学部 准教授 豊田 太郎



本年度より経営学部准教授に着任しました豊田太郎と申します。出身は兵庫、大学・大学院は大阪で、大学院修了後しばらく足踏みした後、札幌大学に就職しました。札幌での勤務は7年間に及び、北海道を満喫することができました。今回、東京での生活は初めてですので、皆さんから教わることも多々あるかと思います。なお、専門はアメリカ経済史・経営史でとりわけ、アメリカ石油産業の歴史を研究対象としています。学生の皆さんは「最新の…」を学ぶために大学に来ているかもしれませんが、「過去を見る眼が新しくならない限り、現代の新しさは本当に掴めない」ともいわれます。「明日を読む」端緒として歴史を共に学びましょう。

よろしくお願いします♪

医療健康科学部 講師 岡田 朋子

私の研究領域は、生体機能関連化学です。駒澤大学の学生・教員の皆さんと、医療・創薬分野につながる基礎研究に取り組んでいきたいと思っています。この領域は日進月歩なので、何年間も研究に携わっていても、ワクワクする機会を欠きません。ところで、私は高校生の頃、文系の科目が非常に苦手でしたが、今では歴史的な建築物や美術品を見て散歩すると、ワクワクした気分になります。着任して早々に発見した「禅文化歴史博物館」の外観も感動しました。研究も気分転換も、ワクワクする気持ちが大切です。将来への希望や不安を抱えつつ、大きく飛躍していく皆さんと共に、私もこれから頑張ろうと思っています。



「情報法」のダイナミズム

グローバル・メディア・スタディーズ学部 助教 松前 恵環

専門は「情報法」です。耳慣れない言葉かもしれませんが、例えば、プライバシー・個人情報保護、インターネット上での名誉毀損、青少年にとって有害な情報の規制のあり方、そして、著作権をはじめとする知的財産権を巡る諸問題など、実は、情報社会に生きる私たちにとって大変身近な問題を研究対象に含む、学問領域です。講義やゼミでは、今まさに社会で問題となっている様々な具体的な事案を題材としながら、情報社会の進展に伴って日々進化を続ける情報法のダイナミズムを体感してもらいたいです。熱意ある学生の皆さんとの活発な議論を楽しみにしています。よろしくお願いいたします。



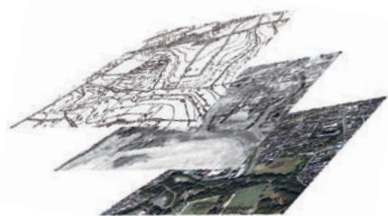
法曹養成のお手伝い

大学院法曹養成研究科（法科大学院） 特任教授 上杉 雅央



平成25年4月から法曹養成研究科で「法曹倫理」と「リーガルクリニック」を担当しています。平成5年に司法試験に合格をして、平成8年4月に弁護士登録をしました。平成22年4月からは、第一東京弁護士会が設置・運営する都市型公設事務所である渋谷シビック法律事務所に勤務をし、法律的な援助を必要としている方々の事件を多く取り扱ってきました。今年4月には、渋谷シビック法律事務所の所長に就任し、これと同時に法曹養成研究科において、次世代の法曹を養成するお手伝いをさせていただくことになりました。今後ともよろしくお願いいたします。

地図と空中写真で見る 「駒澤村」の100年前と現在



文学部地理学科 教授 田中 靖

本学の前身である曹洞宗大学が、麻布区北日ヶ窪町（現在の港区六本木6丁目、テレビ朝日本社ビルあたり）から、現在の地である東京府荏原郡駒澤村に移転したのは1913（大正2）年のことである。1925（大正14）年に駒澤大学と改称するまでの12年間は、駒澤村の曹洞宗大学であった。

駒澤大学周辺の移転前の様子を見るために、103年前となる1910（明治43）年発行の地図を示す（図1）。現在の記念講堂・1号館から8号館に相当する場所には「郷養鶏場」と記載されている。「郷」とは、この地で養鶏場を営んでいた地主の名前である。

駒澤大学の校地は、北・東・南の三方を深さ5mほどの谷に囲まれた標高約40mの台地の縁にあたる。移転当時この地域には、台地上に畑、台地を刻む呑川（のみかわ）の支谷沿いに水田が広がるという、関東地域の典型的な農村景観が広がっていた。また台地上には、屋敷林に囲まれた農家が点在していた。

大学移転の翌年1914（大正7）年から、大学の南に隣接する土地では東京ゴルフクラブによりゴルフ場の造成が始まった。1936（昭和11）年の空中写真（図2）を見ると、このゴルフコースが写っている。また大学内を見れば、今も変わらない耕雲館（現在の禅文化歴史博物館）の特徴的な屋根の形を確認できる。この写真が撮影された頃の駒澤は、町制が施行されて駒澤町となり、1923（大正12）年の関東大震災以降顕著となった東京の郊外化の波を受けて、都市化が急速に進んだ時期である。しかしこの頃はまだ、谷沿いの水田だった所に建物は建っておらず、開発は大山街道（現在の国道246号）沿いと台地上の土地条件の良いところに限られていた。

現在、大学周辺は駒沢公園を除き建物で埋め尽くされている（図3）。東京都区部の他の住宅地同様、この地域でも再開発等による建物の大型化・高層化、低層住宅地域の建物の老朽化、人口構成の高齢化が急ピッチで進んでいる。



図1. 大日本帝國陸地測量部1910（明治43）年発行1万分の1地形図「碑文谷」の一部。中央部の横書きで右から「郷養鶏場」の記載があるところが現在の駒澤大学。



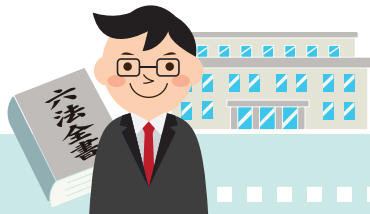
図2. 1936（昭和11）年旧陸軍撮影空中写真（B1-24）の一部。現在の駒沢公園の場所にあったゴルフコースや、現在も残る耕雲館の屋根が見える。呑川の支谷沿いには、この頃はまだ建物はない。



図3. Google Mapによる地図と衛星画像の合成地図（2013（平成25）年取得）。国土地理院による大縮尺の紙地図の更新は中止され、地図は電子データで配布、コンピュータで見るものとなった。

今年は、本学が駒沢の地に移転して100年です。『駒沢移転100年特集②』は、次号309号（10月15日発行）に掲載いたします。

また、11月2日（土）・3日（日）に開催する「オートムフェスティバル」で記念イベントを同時開催します。参加募集のお知らせは本誌の14ページをご覧ください。



5月25日午後1時から4時まで、駒澤大学法科大学院、渋谷シビック法律事務所、日本司法支援センター東京事務所（法テラス東京）の共催、第一東京弁護士会の後援により、リーガルクリニック無料法律相談が開催されました。この法律相談は、毎年、春と秋の2回開催されており、今回は渋谷シビック法律事務所において開催され、同事務所の弁護士4人と第一東京弁護士会所属の弁護士2人の合計6人が相談を担当し、法科大学院の学生6人が相談に立ち会いました。相談件



第2回市民ロースクールの受講風景

数は20件と盛況であり、相続、離婚、貸金、労働問題、医療問題、借地・境界などの不動産に関する問題など多様な相談がなされました。相談終了後には、相談を担当

した弁護士が立ち会った学生から相談内容について質問を受けたり、相談内容に関する説明をしたりするので、実務を経験してもらえるよい機会になりました。

また、6月8日午後1時から2時半まで、身近な法律の問題に関する情報や知識を提供するための連続講座として、第2回市民ロースクールが大学会館246の7階において開催されました。これは、世田谷区にある唯一の法科大学院が地域貢献のために開催している講座で、今回のテーマは、「基礎から学ぶ不動産賃貸借」です。講師は、法科大学院客員教授の島田一彦弁護士です。借家契約書を使って、こんなトラブルは実務としてはこのように決めるといなど、広く一般の方々に分かりやすい内容で、有益でした。熱心な住民の方々や学生が多数出席し、メモを取り、耳を傾けていました。また、講演終了後も、活発に質疑応答が続きました。

（法科大学院教授 青野 博之）

研究こぼれ話

質的研究法って何？

文学部教授 八巻 秀

皆さんは「質的研究法」という言葉を聞いたことがありますか？ それは「主にインタビューを通して、個人の体験の意味の理解や、1つの現象の掘り下げなどを行い、分析していく研究法」です。心理学研究でよく使われる統計には頼らないで、インタビューなどでとった逐語のデータをおこして、コツコツと地道な手作業的な分析の仕方をします。

1980年代以降、質的研究は、看護学・教育学・社会福祉学など、より実践的な学問領域に広がってきました。私が専門とする臨床心理学においても、1990年代以降に自らの実践を問い直そうとする研究への志向や、実践の現場からの知を生み出していこうとする動きが盛んになってきたこともあって、近年質的研究への関心が高まっています。

ある臨床心理学者は「質的研究のプロセスは、バックパックスの旅に似ている」と述べています。インタビューという形で人に直接関わり、そこで得た言葉のデータを分析していく質的研究法は、バックパックスでの旅のような「実感を伴いながら自分の足で歩く」研究法とでも言えるのでしょうか。そんな質的研究法を、私のゼミでは、学部生から大学院生まで、参考文献にあたりつつ、ロールプレイによるインタビュー練習や、分析の仕方の討議などをして学んでいます。

アメリカの有名な心理臨床家であるインスー・キンバークは「私たちはインタビューの専門家である」と述べています。ある意味では、質的研究を行っていくことが、心理臨床のトレーニングあるいはコミュニケーション力をあげる練習にもなっているかもしれませんね。



タイ人からの問いかけ

総合教育研究部准教授 矢野秀武

昨年5月に、タイのテレビ局から日本紹介の番組企画の件で取材撮影の申し込みがあった。届いた企画書には、日本人の仏教に対する考えについての質問がずらりと並んでいた。

この企画、当初は学内の他の部署への依頼だったが断られ、タイの宗教研究を専門としている私に話が回ってきたのである。テレビ番組では発言を都合よく編集される恐れもあるし、そもそも私は日本仏教の専門家ではないうえ、日程もあわなかったもので、丁重にお断りした。

ただその番組企画書に書かれていた、次のような質問に目が留まった。「日本人は、タイ人とくらべてお寺に行く機会が少ないのに、どうして規則を守る良い人が多いのですか。」この質問、私がタイで調査をする際、逆にタイ人から訪ねられる定番の問いである。今回の取材依頼の数日前に、タイの大学生・教員一行が、日本でのスタディー・ツアーの一環で私の授業に参加したが、その際にも似たような質問を彼らから受けた。

タイ人、なかでも仏教徒のタイ人たちにおいては、社会秩序というものは、個々人の良い行いから形成され、それは仏教的な信仰や実践（殺さない、盗まないなどの戒）に基づくものだという考え方がある。実際の社会秩序がそのように形成されているかどうかは別として、そう信じる傾向がある。

一方、多くのタイ人は、日本は規律を守る人が多く、整然とした秩序を持つ社会だと見ている。またその秩序の背後に、何らかの宗教的次元があるのではないかと、というのが彼らの隠れた問いでもある。さて、皆さんなら、この質問にどうお答えになりますか？



平成24年度決算について

学校法人駒澤大学の平成24年度決算は、監事および公認会計士の監査を経て、平成25年5月27日の理事会・評議員会において承認されました。

【① 資金収支について】

【収入の部】

前年度繰越支払資金を除いた当年度収入は221億7,324万円で、主な項目は学生生徒納付金収入160億7,348万円、入学検定料などの手数料収入10億684万円、寄付金収入5億729万円、補助金収入19億1,345万円、授業料・入学金等の前受金収入71億1,492万円、各種引当特定資産からの繰入等のその他の収入19億3,704万円となっています。

【支出の部】

次年度繰越支払資金を除いた当年度支出は212億255万円で、主な項目は人件費支出111億393万円、教育活動・研究活動・学生生活支援などの教育研究経費支出39億9,734万円、教育・研究を間接的に支援する管理経費支出8億545万円、日本私立学校振興・共済事業団、市中銀行等への借入金等返済支出27億1,516万円、駒澤大学第一研究館・図書館・大学会館および附属岩見沢高等学校の耐震補強等工事、1号館・9号館エレベーター新設工事、大学会館食堂改修工事、教場マイク更新工事、記念講堂天井落下防止工事等の施設関係支出5億6,952万円、駒澤大学1号館AV教場・玉川校舎教場のAV機器等の教育研究等に要する機器備品や図書などの設備関係支出4億4,659万円、各種引当特定資産への繰入等の資産運用支出9億円となりました。

【② 消費収支について】

【帰属収入の部】

帰属収入は学生生徒等納付金や補助金など負債とならない収入で208億1,360万円となりました。

【基本金組入額の部】

基本金組入額は15億6,725万円となりました。

【消費収入の部】

消費収入は帰属収入から基本金組入額を差し引いた額で192億

4,635万円となりました。

【消費支出の部】

人件費・教育研究経費・資産処分差額等の消費支出は183億6,456万円となりました。このうち19億983万円は減価償却によるものです。

【消費収支差額の部】

消費収入が消費支出を上回った結果、8億8,178万円の消費収入超過となり、累積の翌年度繰越消費収支差額は△304億6,003万円（消費支出超過）となりました。

【③ 貸借対照表について】

【資産の部】

平成24年度末の資産総額は848億1,045万円（前年度比2億1,930万円減）となりました。有形固定資産は、第一研究館・図書館・大学会館耐震補強工事等で増加したものの、減価償却等により9億3,761万円減少しました。その他の固定資産は、長期前払金の発生等により5,944万円増加しました。流動資産は有価証券の満期償還により減少したものの、現金預金の増加等により6億5,886万円増加しました。

【負債の部】

負債総額は254億5,094万円（前年度比26億6,834万円減）となりました。そのうち固定負債は退職給与引当金が若干増加したものの、長期借入金等の減少により24億5,904万円減少しました。流動負債は短期借入金や未払金の減少により2億929万円減少しました。資産の部合計から負債の部合計を差し引いた純資産（正味財産）は593億5,950万円（前年度比24億4,903万円増）となりました。

【基本金の部】

基本金総額は898億1,953万円（前年度比15億6,725万円増）となりました。

【消費収支差額の部】

消費収支差額総額は、翌年度繰越消費支出超過額が304億6,003万円（前年度比8億8,178万円減）となりました。

学校法人 駒澤大学

平成24年度 資金収支計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

【収入の部】

(単位：千円)

科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	16,090,821	16,073,484	17,337
手 数 料 収 入	1,039,121	1,006,843	32,278
寄 付 金 収 入	468,375	507,298	△ 38,923
補 助 金 収 入	1,857,795	1,913,453	△ 55,658
資産運用収入	152,644	200,209	△ 47,565
資産売却収入	271,550	271,608	△ 58
事 業 収 入	217,549	222,687	△ 5,138
雑 収 入	853,332	873,477	△ 20,145
借入金等収入	54,000	51,600	2,400
前受金収入	6,758,095	7,114,922	△ 356,827
その他の収入	1,071,076	1,937,050	△ 865,973
資金収入調整勘定	△ 7,976,705	△ 7,999,385	22,680
前年度繰越支払資金	13,489,328	13,489,328	
収入の部合計	34,346,982	35,662,576	△ 1,315,594

【支出の部】

科 目	予 算	決 算	差 異
人 件 費 支 出	11,103,939	11,103,939	0
教育研究経費支出	4,406,883	3,997,340	409,543
管理経費支出	963,099	805,458	157,641
借入金等利息支出	262,944	262,941	3
借入金等返済支出	2,715,162	2,715,162	0
施設関係支出	728,149	569,527	158,622
設備関係支出	577,374	446,596	130,778
資産運用支出	200,002	900,001	△ 699,999
その他の支出	787,540	756,761	30,779
〔予備費〕	(1,114)		
	238,886		238,886
資金支出調整勘定	△ 439,582	△ 355,172	△ 84,410
次年度繰越支払資金	12,802,585	14,460,024	△ 1,657,439
支出の部合計	34,346,982	35,662,576	△ 1,315,594

(注)金額は、千円未満を四捨五入しているため、合計など数値が計算上一致しない場合があります。

学校法人 駒澤大学

平成24年度 消費収支計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

【消費収入の部】

(単位：千円)

科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	16,090,821	16,073,484	17,337
手 数 料	1,039,121	1,006,843	32,278
寄 付 金	474,485	521,980	△ 47,495
補 助 金	1,857,795	1,913,453	△ 55,658
資産運用収入	152,644	200,209	△ 47,565
資産売却差額	0	1	△ 1
事 業 収 入	217,549	222,687	△ 5,138
雑 収 入	853,695	874,949	△ 21,254
帰属収入合計	20,686,110	20,813,606	△ 127,496
基本金組入額合計	△ 1,905,988	△ 1,567,252	△ 338,736
消費収入の部合計	18,780,122	19,246,354	△ 466,232

【消費支出の部】

科 目	予 算	決 算	差 異
人 件 費	11,338,908	11,315,498	23,410
教育研究経費	6,195,340	5,792,654	402,686
管理経費	1,079,546	925,296	154,250
借入金等利息	262,944	262,941	3
資産処分差額	67,092	67,092	0
徴収不能引当繰入額	1,088	1,088	0
〔予備費〕	(5,704)		
	234,296		234,296
消費支出の部合計	19,179,214	18,364,569	814,645
当 年 度 消費収入超過額	0	881,785	
当 年 度 消費支出超過額	399,092	0	
前年度繰越消費支出超過額	31,341,820	31,341,820	
翌年度繰越消費支出超過額	31,740,912	30,460,035	

学校法人 駒澤大学

貸 借 対 照 表

平成25年3月31日現在

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	69,238,981	固 定 負 債	12,368,225
有形固定資産	53,320,028	長期借入金	8,396,030
土地	17,461,206	退職給与引当金	3,951,797
建物	23,417,349	長期リース未払金	19,057
構築物	2,453,009	長期預り金	1,341
教育研究用機器備品	1,235,738	流動負債	13,082,725
その他の機器備品	55,191	短期借入金	2,632,180
図 書	8,695,959	未 払 金	238,348
車 輜	1	リース未払金	39,890
建設仮勘定	1,575	前 受 金	7,114,935
その他の固定資産	15,918,953	預 り 金	3,057,373
電話加入権	10,599	負債の部合計	25,450,950
意匠・商標登録権	5,851		
差入保証金	88,050		
有 価 証 券	400,250		
長期貸付金	36,598		
長期前払金	68,389		
退職給与引当特定資産	3,744,231		
減価償却引当特定資産	1,342,620		
建設準備引当特定資産	1,629,825		
将来引当特定資産	1,358,730		
奨学金引当特定資産	2,670		
駒澤大学開校130周年記念棟建設事業資産	5,500,000		
駒澤大学高等学校校地拡張事業資産	700,000		
第3号基本金引当資産	1,022,340		
出 資 金	8,800		
流 動 資 産	15,571,473		
現金預金	14,460,024		
未 収 入 金	854,919		
貯 蔵 品	10,061		
短期貸付金	12,550		
有 価 証 券	96,056		
前 払 金	137,325		
立 替 金	537		
資産の部合計	84,810,454	負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	84,810,454

平成25年度予算について

学校法人駒澤大学の平成25年度予算は、平成25年3月28日の理事会・評議員会において承認・決定されました。

【① 資金収支について】

【収入の部】

前年度繰越支払資金を除いた当年度収入は207億3,774万円で、前年度繰越支払資金は128億258万円（前年度予算比6億8,674万円減）となっています。学生生徒等納付金収入160億1,054万円（8,027万円減）。手数料収入9億9,012万円（4,900万円減）。そのうち入学検定料収入は9億6,720万円計上しています。寄付金収入は曹洞宗宗務庁からの「仏教研修館建設寄付金」、教育後援会、同窓会、駒澤会、KUサポート、その他からの寄付金で4億1,522万円（5,315万円減）。国や地方公共団体からの補助金収入18億8,032万円（2,253万円増）。受取利息や施設の貸出使用料等の資産運用収入1億2,454万円（2,809万円減）。事業収入2億236万円（1,518万円減）。雑収入7億2,426万円（1億2,906万円減）。借入金等収入5,400万円（増減なし）。翌年度の収入となる前受金収入67億5,502万円（306万円減）。よって、収入の部合計は335億4,032万円です。

【支出の部】

次年度繰越支払資金を除いた当年度支出は228億4,591万円で、次年度繰越支払資金は106億9,441万円（21億816万円減）となっています。人件費支出108億3,926万円（2億6,356万円減）。教育活動・研究活動・学生生活支援などの教育研究経費支出46億1,524万円（2億836万円増）。教育・研究を間接的に支援する管理経費支出8億8,931万円（7,378万円減）。借入金等利息支出2億1,753万円（4,541万円減）。日本私立学校振興・共済事業団等へ返済する借入金等返済支出26億8,218万円（3,298万円減）。施設関係支出22億5,660万円（15億2,845万円増）。主な内容は、駒澤大学本部棟耐震工事費、

130周年記念棟関連支出、7号館エレベーター設置工事費等です。教育研究に要する機器備品や図書などの設備関係支出3億4,727万円（2億3,009万円減）。主な内容は、実験実習器具費及び教育図書費等です。資産運用支出7億1,800万円（5億1,800万円増）。主な内容は、退職給与引当特定資産（満期償還による継続繰入）及び建設準備引当特定資産（駒澤大学高等学校における新規繰入）への繰入支出です。予備費2億3,550万円（450万円減）。よって、支出の部合計は335億4,032万円です。

【② 消費収支について】

【帰属収入の部】

帰属収入は、学生生徒等納付金や補助金など負債とにならない収入で、203億5,074万円（3億3,536万円減）となっています。

【基本金組入額】

基本金組入額は、27億6,731万円（8億6,132万円減）となっています。

【消費収入の部】

消費収入は、帰属収入から基本金組入額を差し引いた額で175億8,343万円（11億9,668万円減）となっています。

【消費支出の部】

人件費や教育研究経費などの消費支出は、192億918万円（2,997万円増）となっています。このうち減価償却額は18億6,535万円です。

【消費収支差額の部】

消費支出が消費収入を上回った結果、16億2,575万円の消費支出超過となり、累積の翌年度繰越消費支出超過額は333億6,666万円となります。

学校法人 駒澤大学
平成25年度 資金収支予算書
平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

【収入の部】

（単位：千円）

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減
学生生徒等納付金収入	16,010,544	16,090,821	△80,277
手 数 料 収 入	990,121	1,039,121	△49,000
寄 付 金 収 入	415,220	468,375	△53,155
補 助 金 収 入	1,880,325	1,857,795	22,530
資 産 運 用 収 入	124,549	152,644	△28,095
資 産 売 却 収 入	0	271,550	△271,550
事 業 収 入	202,366	217,549	△15,183
雑 収 入	724,263	853,332	△129,069
借 入 金 等 収 入	54,000	54,000	0
前 受 金 収 入	6,755,029	6,758,095	△3,066
そ の 他 の 収 入	1,158,136	1,071,076	87,060
資金収入調整勘定	△7,576,810	△7,976,705	399,895
前年度繰越支払資金	12,802,585	13,489,328	△686,743
収入の部合計	33,540,328	34,346,982	△806,654

【支出の部】

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減
人 件 費 支 出	10,839,262	11,102,825	△263,563
教育研究経費支出	4,615,246	4,406,883	208,363
管理経費支出	889,310	963,099	△73,789
借入金等利息支出	217,533	262,944	△45,411
借入金等返済支出	2,682,180	2,715,162	△32,982
施設関係支出	2,256,607	728,149	1,528,458
設備関係支出	347,276	577,374	△230,098
資産運用支出	718,002	200,002	518,000
その他の支出	527,657	787,540	△259,883
〔 予 備 費 〕	235,500	240,000	△4,500
資金支出調整勘定	△482,661	△439,582	△43,079
次年度繰越支払資金	10,694,416	12,802,585	△2,108,169
支出の部合計	33,540,328	34,346,982	△806,654

（注）金額は、千円未満を四捨五入しているため、合計など数値が計算上一致しない場合があります。

学校法人 駒澤大学
平成25年度 消費収支予算書
平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

【消費収入の部】

（単位：千円）

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減
学生生徒等納付金	16,010,544	16,090,821	△80,277
手 数 料	990,121	1,039,121	△49,000
寄 付 金	418,580	474,485	△55,905
補 助 金	1,880,325	1,857,795	22,530
資 産 運 用 収 入	124,549	152,644	△28,095
事 業 収 入	202,366	217,549	△15,183
雑 収 入	724,263	853,695	△129,432
帰属収入合計	20,350,748	20,686,110	△335,362
基本金組入額合計	△2,767,314	△1,905,988	△861,326
消費収入の部合計	17,583,434	18,780,122	△1,196,688

【消費支出の部】

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減
人 件 費	11,207,724	11,338,908	△131,184
教育研究経費	6,364,220	6,195,340	168,880
管理経費	1,005,689	1,079,546	△73,857
借入金等利息	217,533	262,944	△45,411
資産処分差額	178,500	62,476	116,024
徴収不能引当金繰入額	22	0	22
〔 予 備 費 〕	235,500	240,000	△4,500
消費支出の部合計	19,209,188	19,179,214	29,974
当 年 度 消費支出超過額	1,625,754	399,092	
前 年 度 繰 越 消費支出超過額	31,740,912	31,341,820	
翌 年 度 繰 越 消費支出超過額	33,366,666	31,740,912	

奥野ゼミでは、現在4年生6人、3年生11人（うち女性4人）、計17人の学生が所属し、『法華経』の研究をしておりますが、その状況についてご紹介いたします。

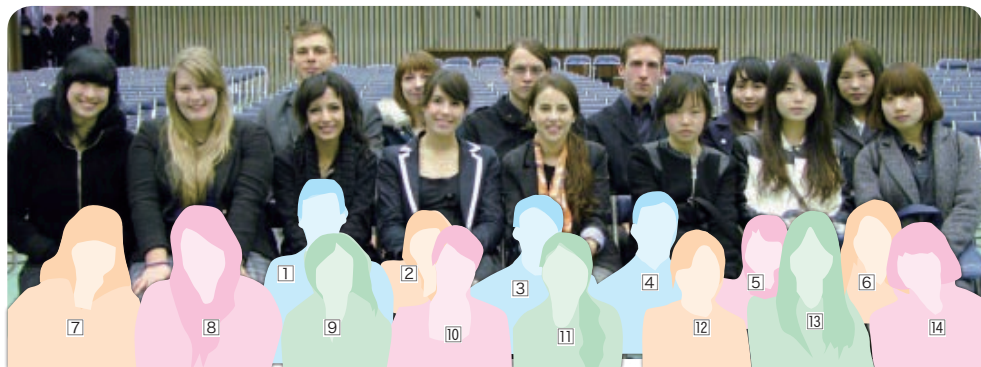
『法華経』は諸経の王といわれ、古くから日本の文化や文学面にも浸透しながら、多くの大衆から親しまれ、愛され、読誦されてまいりました。これほどまでに人々をひきつける魅力はどこにあるのか、興味がひかれます。経典は、神秘的なスケールの大きい、ドラマチックなストーリーの中で、巧妙な比喻などを用いて、わかりやすく説かれてお



りますが、一方では大乘仏教の本質的な、大切な教理が展開されて、深遠な思索をめぐらす場面も多々あります。このような『法華経』は、仏教を学ぶ者にとっては、必携の経典であり、しっかりと身に付けておけば、強力なバックボーンとなることでしょう。

演習では、鳩摩羅什訳『妙法蓮華経』の法華七喻を、重点的に講読することによって、「一乗妙法」とか「久遠実成」といった根本的な法華思想を究明するねらいがあります。はじめに学生たちが、予め自主的に担当する分野を決めて、一人ずつ、口語訳を中心にして発表する形で進められるので、人前で考えを述べる訓練にもなりますが、時には予習が不十分だと、説明に手間取ることもあります。その時には奥野先生から助け舟が出て、丁寧なご指導・助言のもとに、正しい理解へと導いていただきます。自分の発表がない時でも、自分の見解と発表者のそれと比較することで勉強になりますし、奥野先生からの講評により、理解が一層深まります。研究材料となる資料も沢山いただけるので、和やかな雰囲気の中での奥野ゼミは、仏教の専門性を一段と向上させる、絶好の研究室となっております。

交換留学生の横顔



よく！ キャンパスで見かけたら
声をかけてください。

① グリフィス大学（オーストラリア）
経済学科 Pilkinton, Adam

② アーカンソー工芸大学（アメリカ）
経済学科 Davis, Haley

③ アーカンソー工芸大学（アメリカ）
経済学科 Wardlaw, Jacob

④ ブロヴァンス大学（フランス）
市場戦略学科 Malaval, Jean-Christophe

⑤ 淡江大学（台湾）
グローバル・メディア学科 曾 子瑜

⑥ 淡江大学（台湾）
市場戦略学科 郭 文均

⑦ クィーンズランド大学（オーストラリア）
歴史学科 Panjak, Natalia

⑧ グリフィス大学（オーストラリア）
グローバル・メディア学科 Hogan, Rebecca

⑨ グリフィス大学（オーストラリア）
仏教学科 Thompson De Mello, Savannah

⑩ ブロヴァンス大学（フランス）
市場戦略学科 Saint-Pol, Julia

⑪ クィーンズランド大学（オーストラリア）
仏教学科 Maher Rebekah

⑫ 華東師範大学（中国）
国文学科 陳 貝貝

⑬ 華東師範大学（中国）
国文学科 辜 雪

⑭ 東国大学校（韓国）
国文学科 Lee, Geum-Ji

教育後援会主催 スプリング・フェスティバル初開催!

～サークル発表会～

教育後援会 会長 高橋 俊夫

5月18日(土)、スプリング・フェスティバル～サークル発表会～を、教育後援会主催で初開催いたしました。

教育後援会には多くのサークル支援プログラムがあります。しかし文化系サークルへの支援の機会が少ないことから、まずは日頃の活動を発表する機会を作ろうと考えました。依頼サークルの選別、発表展示の方法、場所の確保、学生との打ち合わせはいつできるのかなど、会社員が多い教育後援会委員には学生とスケジュールを調整するのはかなり困難でした。学生部の協力を得て企画を進めるうち、学生自身が明確な方針を持っており、十分に準備する力があることに気づき、今回は『学生自身の企画によるサークル発表会』にすることが目的にも合うのではと考え、準備の多くは学生部スタッフと参加サークルによって進められました。

スプリング・フェスティバル当日、午前中の教育後援会定期総

会に参加したご父母が次々に会場である記念講堂に入り、まずは美術部、書道部の作品を鑑賞しました。同時に書道部の相性占いも開催され、老若男女のカップルで賑やかでした。また美術部の切り絵体験には多くのお母様方が夢中になり、美しい模様を切り出しておられました。舞台では應援指導部ブルーベガサスのダイナミックで華やかな演技、ギターマンドリン倶楽部の安らぎを与える演奏、魅力的な歌声を披露した合唱団、アイデア豊富な書道部の演技と続き、期待を超えたすばらしい演技を見せていただきました。口々に、素晴らしかったと会話をしながら講堂を出て行かれる観客の姿に、開催して良かったと思った委員も少なくありません。また司会進行や照明等でお世話になった放送研究会、電気美術研究部には心からお礼申し上げます。



應援指導部ブルーベガサス



ギターマンドリン倶楽部



合唱団



書道部



美術部

オープンキャンパス2013

7/14・15 8/3・4 9/15 開催

今年も恒例のオープンキャンパスが開催されます。高校生や受験生、そしてそのご家族などに広く駒澤大学を見ていただくという行事です。開催日は、7月14日(日)・15日(月・祝)、8月3日(土)・4日(日)、9月15日(日)。当日は、大学の概要、入試の説明、学部・学科の紹介や模擬授業、個別相談に学内見学と多彩な催しが満載です。

駒澤大学のオープンキャンパスの特徴は、何ととっても、多くの在校生がいきいきと運営に参加していることです。会場の設営や案内でも活躍している学生や実験・実習の助手として、学生生活紹介や展示コ

ーナーの係員として、いろいろな場面で、駒大生たちの活躍が見られます。昨年の来場者アンケートで最も多かったのは、学生スタッフの明るさと親切さへの好評。スタッフの中には、自分が高校生のときに参加して感動したから、今度は自分が、と名のりをあげてくれた人もいます。ご来場のみなさんには、是非、そんな駒大生を見ていただきたい。駒大生の諸君には、どんどん運営に参加してほしい。今日の駒大生と明日の駒大生が出会うオープンキャンパス。みなさん、是非一度ご参加ください。

(入学センター入試広報課)



平成25年度秋季公開講座のお知らせ

(申込み・問い合わせ先) 駒澤大学深沢校舎事務室 公開講座係 TEL.03-3702-9625

講座Ⅰ 道元禅師に学ぶ

開講時間 13:00～14:40

会場 深沢キャンパス120周年アカデミーホール

第1回	晴山俊英教授	10月 5日(土)	道元禅師における学び
第2回	晴山俊英教授	10月12日(土)	道元禅師の戒律観
第3回	松田陽志准教授	10月19日(土)	江戸時代の人々にとっての『正法眼蔵』(一) — 出山道白の嗣法制度改革 —
第4回	松田陽志准教授	10月26日(土)	江戸時代の人々にとっての『正法眼蔵』(二) — 天桂伝尊にとっての嗣法 —
第5回	石井修道教授	11月 9日(土)	道元禅師と唐代禅(一) — 六祖・南嶽 —
第6回	石井修道教授	11月16日(土)	道元禅師と唐代禅(二) — 馬祖道一 —
第7回	石井修道教授	11月30日(土)	道元禅師と唐代禅(三) — 百丈懷海 —
第8回	石井修道教授	12月 7日(土)	道元禅師と唐代禅(四) — 黄檗・臨濟 —

講座Ⅱ イギリス諸島歴史紀行

開講時間 15:10～16:50

会場 深沢キャンパス120周年アカデミーホール

第1回	福田一貴講師	10月 5日(土)	イギリス諸島の歴史と文化(概略)
第2回	唐澤一友教授	10月12日(土)	先史時代のイギリス諸島
第3回	福田一貴講師	10月19日(土)	イングランド形成の歴史
第4回	唐澤一友教授	10月26日(土)	イングランド形成期の文化
第5回	福田一貴講師	11月 9日(土)	ヴァイキングの侵入とその影響
第6回	唐澤一友教授	11月16日(土)	イギリス諸島に見られるヴァイキング侵入の痕跡
第7回	石原孝哉教授	11月30日(土)	ノルマン人のイングランド征服とその影響
第8回	唐澤一友教授	12月 7日(土)	イギリス諸島に見られるノルマン征服の痕跡

健康づくり教室 ジョギングコース・成人体操コース・ジュニア体操コース・武道(空手道)コース

第Ⅱ期 平成25年9月22日(日)～11月24日(日) 第Ⅲ期 平成26年1月12日(日)～3月9日(日)

※秋季公開講座パンフレット配布時期・・・8月下旬予定

Komazawa
Motoring
Club

体育会

自動車部



☆ 活動内容 ☆

毎週木曜日 16:00 頃～。

玉川キャンパス・ガレージにて活動しています。

ジムカーナという競技をやっており、全関東・全日本の大会へ向けてクルマの整備を行い、休日等を利用して、練習を行っています。

☆ 部員募集 ☆

自動車部では、随時、部員・マネージャーを男女問わず募集しています。クルマ好き・クルマに興味ある方大歓迎です。

☆ 興味を持たれた方へ ☆

まず、駒沢キャンパスの出店に遊びに来てください！

自動車部の出店は、体育館隣、44 番のテーブルです。

部員は、主に水曜日の昼に集まって、クルマトークしてます！

エンジンの高鳴りと共に

誰よりも速く **駆け抜けろ**

Komazawa Motoring Club



経済学部 瀬戸岡紘教授が 世界政治経済学会により「政治経済学賞」受賞

経済学部瀬戸岡紘教授が、5月末、ブラジルで開催された世界政治経済学会において、「2013年度政治経済学賞」を受賞した。ロンドンで刊行されている学術専門誌“The World Review of Political Economy”に掲載された先生の論文が評価されたもの。この賞は、毎年、政治経済学の発展に尽くした世界の研究者に対し、同学会が授与しており、今年は、アメリカ人、イギリス人、フランス人など8人が受賞。日本人としてこの賞を受賞した研究者は、これまでに、東京大、京都大、一橋大、横浜国大から各1人出ている。(広報課)

ウェブサイトPLAY完成!

グローバル・メディア・スタディーズ・ラボラトリ産学連携教育プロジェクト～株式会社富士通総研実践知研究センターおよびコトラボ合同会社、ニフティ株式会社との連携で横浜の観光情報発信サイト「PLAY」を作成

グローバル・メディア・スタディーズ・ラボラトリでは、産学連携教育プロジェクトとして、「Global Media Studiesと実践知：横浜市寿地区周辺の海外向け観光情報サイトの制作」に取り組んでいる。

このプロジェクトは、本学部で学ぶ英語・IT・メディア学の成果を社会的課題等の解決に生かす取組を通じ、知識創造のプロセス（実践知）を経験するもの。その具体的な取組として、コトラボ合同会社を中心となって進めているソーシャルビジネス「Yokohama Hostel Village (YHV)」によるまちづくりをより魅力的なものにするため、外国人観光客向けの観光情報サイトを制作・運営している。

「PLAY」は、すべて学生たちが、企画から制作。特徴は、YHVを起点・終点とした双六ゲームとなっている点で、ウェブサイト閲覧者はゲームを楽しみながら横浜の観光情報を得ることができる。

※本プロジェクトに関する学部ホームページニュース

<http://gmsweb.komazawa-u.ac.jp/?p=816/>

(広報課)



「PLAY」トップページ

●前期科目定期試験日程・授業内試験

7月24日(水)～30日(火)

※日曜を除く

学生証を
忘れずに

1. 前期科目定期試験

試験は、授業と同じ曜日・時限で実施します。ただし、試験教場は授業教場とは異なりますので教務部第1掲示板及びKONECOで確認し、指定された教場で受験してください。玉川キャンパス受講科目の試験も駒沢キャンパスで実施します。

2. 「追試験受験願」の提出

前期科目の定期試験をやむを得ない理由で受験できなかった場合、「追試験受験願」の提出（証明書添付）により、追試験を受験できます。

3. 前期科目追試験

(1) 追試験は教務部窓口にて所定の手続きを行った場合のみ受験できます。試験当日、学生証と「追試験受験願」を提示しないと受験できませんので注意してください。

(2) 定期試験を実施しない科目は、追試験も実施しません。

※平常の授業内において、担当教員によって試験を実施する場合があります。

担当教員より教務部へ依頼があった場合は、教務部第4掲示板及びKONECOに掲示することがあります。

やむを得ず欠席する場合は、直接担当教員に相談してください。

試験関係行事の日程

1)前期科目定期試験	7月24日(水)～30日(火) ※日曜は除く
2)追試験受験願提出締切	8月1日(木)17時まで 教務部⑧番窓口
3)前期科目追試験	8月19日(月)～24日(土)
4)前期科目の成績発表	8月21日(水) KONECOで公開
5)成績調査願受付(前期科目)	8月21日(水)～29日(木)17時まで ※土・日は除く 教務部⑧番窓口
6)前期科目追試験・集中授業成績発表	8月28日(水) KONECOで公開

試験時間

通常の授業時間と異なります。詳細は、大学ホームページ、履修要項（学習ガイドブック）をご確認ください。なお定期試験期間中は教務部掲示板に掲示いたします。

●夏季休業中の窓口事務の取り扱い

7月31日(水)～9月15日(日)

	日	月	火	水	木	金	土
7月				31	1	2	3
8月	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31
9月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15						

1. 事務取扱日ー上記カレンダー参照ー

(1) □印 事務取扱日 (2) ■印 全学休業日

2. 事務取扱について

(1) 教務部・学生部・キャリアセンター・国際センター事務局
9時～17時（12時30分～13時30分休止）

(2) 図書館 9時～17時 詳細は、図書館ホームページを参照。

(3) 財務部 9時～16時30分（12時30分～13時30分休止）

(4) 総合情報センター〔サポート窓口〕 9時～17時

〔自習室〕 10時10分～16時50分

詳細は、総合情報センターホームページを参照。

(5) 保健管理センター 9時～17時（12時30分～13時30分休止）

(6) 学生相談室
取扱日、時間については学生相談室掲示板を参照。

(7) 夜間事務センター 16時～21時

3. 証明書等の発行および受付について

(1) 証明書自動発行機の稼働時間は、事務取扱日の9時～19時30分
なお、(口印)の8月7日(水)と9月10日(火)は9時～16時。

(2) 電話・郵便による各種証明書の申請はできません。夏季休業前に多めに証明書を用意してください。

(3) 後期休学を希望する者は、8月21日(水)以降、教務部⑧番窓口にて休学願を受け取ってください。(締切9月12日(木)期日厳守)

(4) 大学院生の証明書は、事務取扱日に教務部⑤番窓口で16時30分までに申し込んでください。

サークル訪問 合唱団

学校生活を振り返ってみると、一度は経験したことのある合唱。今回のサークル訪問は歌と絆を大切にしている合唱団を紹介します。

部員数は56人。週3回の活動を中心に、定期演奏会や学校行事に参加しています。入部する部員のほとんどが未経験者という合唱団。友人の繋がりが深く、和気あいあいとした雰囲気です。声楽家である秋島先生ご夫妻や、先輩たちからのアドバイスをもらい、日々精進しているそうです。「ただ歌うことだけではないのだということを感じました」と、メンバーは語ります。



同学年や上下関係の絆が深いのはもちろんのこと、OB・OGとの交流も盛んだそうで、現役時代には気づかないことや、様々な話を聞けることで勉強になるのだとか。66周年という長い歴史の中で、

合唱という楽しさのほかに、人との関わりを考えさせられることも多いそうです。

自分たちでステージを確保するのも一苦労だそうで、アルバイトをしながら活動している部員がほとんど。「忙しいけれど、とても充実しています」というメンバーの顔はとても楽しそうに見えました。活動をしている中で一番の楽しさはなんといっても公演後の達成感。練習や仲間との時間を通して感じるこの達成感は他に得がたいものだそうです。

6月は社会人合唱団とのジョイントコンサートに向けて練習を重ねました。合宿も開き、公演の成功を目標に頑張っています。仲間との絆を大切にしながら、合唱という懐かしくも新しい姿をみなさんも一度感じてみてはいかがでしょうか。

(学生記者 駒大スポーツ所属 法学部政治学科3年 町田 敦子)



サークルの活動予定

声援歓迎 みなさんの応援をお願いします

体育会

- **アイススケート部**
 - 関東大学アイスホッケーリーグ戦／9月17日(月)～11月24日(土)／ダイードリンコアイスアリーナ
- **空手道部**
 - JKA全国空手道選手権大会／7月13日(土)・14日(日)／東京体育館・日本武道館
- **弓道部**
 - 全日本学生弓道選手権大会／8月20日(火)～8月23日(金)／日本武道館
- **剣道部**
 - 第61回全日本剣道選手権大会・第47回全日本女子学生剣道選手権大会／7月13日(土)・14日(日)／大阪府立体育館
 - 第62回関東学生剣道優勝大会／9月8日(日)／日本武道館
- **硬式テニス部**
 - 関東学生テニス選手権大会／8月5日(月)～8月11日(日)／秩父ミューズパーク
 - 全日本学生テニス選手権大会／8月17日(土)～8月

28日(水)／岐阜メモリアルセンター

- **ゴルフ部**
 - 関東学生ゴルフ選手権大会／8月6日(火)～8月9日(金)／鷹之台カンツリー倶楽部
 - 日本学生ゴルフ選手権／8月27日(火)～8月30日(金)／加古川ゴルフ倶楽部
- **自転車部**
 - 全日本学生RCS第5戦お台場サイクルフェスティバル／8月3日(土)・4日(日)／東京都江東区晴海
- **相撲部**
 - 東日本学生相撲個人体重別選手権大会／8月31日(土)／靖国神社相撲場
- **体操競技部**
 - 北九州市制30周年記念第66回全日本学生体操競技選手権大会／8月31日(土)～9月2日(月)／北九州市立総合体育館
- **卓球部**
 - 秋季関東学生卓球リーグ戦／9月2日(月)～9月6日(金)／大田区総合体育館
- **バドミントン部**
 - 関東学生バドミントン秋季リーグ戦／9月14日(土)～9月22日(日)／日本体育大学他

●ボクシング部

- 第68回国民体育大会スポーツ祭東京2013／10月3日(木)～10月8日(火)／日野市市民の森ふれあいホール
- **硬式野球部**
 - 東都大学秋季リーグ戦／9月1日(日)～10月24日(水)／神宮球場
- **陸上競技部**
 - 出雲駅伝／10月14日(月)／島根県出雲市
- **チアリーディング部 BLUE JAYS**
 - JAPAN CUP2013日本選手権大会／8月23日(金)～8月25日(日)／国立代々木競技場第一体育館
- **オーストラリアンフットボール部“マグパイズ”**
 - TOP League／7月14日(日)・9月8日(日)／生命の森第1グラウンド等

文化部

- **囲碁部**
 - 平成25年度学生囲碁王座戦関東予選／9月22日(日)／日本棋院
- 試合の詳細な日程は各協会のHPを参照してください。
皆で、駒澤大学を応援しよう!!

学生主催!

開校130周年・駒沢移転100年記念

イベント参加募集!

今年、本学は駒沢の地に移転して100年を迎えました。11月2日(土)・3日(日)のオータムフェスティバルで同時開催する記念イベントへの参加を募集いたします!

フォトモザイクアート

大学に関わる1万枚の写真を集め、モザイクアートを作ります。授業やゼミ・サークルキャンパス等の写真を募集しています。

応募締切: 7月24日(水)

写真展

大学と周辺の歴史を物語る写真やことばを500枚集め、学食で写真展を行います。周辺の街並みやキャンパス等の写真を募集しています。

応募締切: 8月31日(土)

■ 応募方法: メールか郵送で応募してください。

メール: 0a682c788900e1698c94fb06b4647537@m.30d.jp
郵送先: 154-8525 世田谷区駒沢1-23-1
駒澤大学 企画研究会100年記念企画担当宛

※メールの場合は、件名に氏名、本文にコメントを添えて写真を送ってください。
※郵送応募の場合、返却はできません。
※写真にまつわるエピソードがあれば同封してください。
※人物が映っている場合は、その方に応募の許可を取ってください。
※応募いただいた写真を採用できないことがあります。

■ 問合せ先: オータムフェスティバル2013実行委員会
komazawa.project100@gmail.com



将棋愛好会

春季団体戦でBⅠ級リーグへ昇級！

将棋愛好会は普段、9号館前の出店と定例教場で活動しています。練習対局や将棋講座を開くなど、精力的に活動してお互いの棋力を高め合っています。愛好会員は皆やる気があり、将棋に対する姿勢も非常によい状態が続いています。そして先日、4月から5月にかけて春季団体戦が開催されて、BⅡ級リーグからBⅠ級リーグへの昇級を決めました。これからも更に上を目指して頑張りますので、応援のほどよろしく願いいたします。
(経済学部経済学科3年 西村 拓毅)



男子バレーボール部

春季関東大学バレーボールリーグ戦で1部昇格！

私たち男子バレーボール部は、“自律”“挑戦”“信頼”をスローガンに掲げ、チーム一丸となって練習に励んでおります。今春リーグ戦において悲願の1部昇格を果たすことができました。全員が一つとなり勝ちとった1部昇格への切符。今後の自信として、さらに良いチーム、強いチームになっていきたいと思っております。応援して下さる皆さま、支えてくれるスタッフへの感謝の気持ちを忘れずに戦っていきます。今後とも応援のほどよろしく願いいたします。

★入替戦の結果 ☆駒大3-1法大

1set (25-20) 2set (25-22) 3set (16-25) 4set (28-26)

(マネージャー 経営学部経営学科4年 永井 里佳)



洋弓部

男女リーグ戦で男子が2部昇格！

洋弓部は、ここ数年で部として大きな転換期を迎えました。部員も総勢60人を超え、確実に力をつけてきたと実感しています。一昨年には男子が3部に、昨年は女子が2部に昇格しました。そして、今年度の目標にしていた男子2部昇格を達成しました。

これも今まで指導して下さった先輩、OB、応援して下さった全ての方のおかげです。これからも男女ともに更なる高みを目指すべく努力していきます。

(経営学部経営学科3年 田中 浩太)



大学からのお知らせ
は、駒澤大学ケータイ
サイトでも見られます。



海外研修・留学フェア2013開催

国際情勢を正しく理解し、外国の言語や文化を海外の生活習慣のなかで学ぶことで、グローバルな人材になることを目指す学生へ、国内外の情報を提供し、本学語学担当教員から学習方法のアドバイスをいただく等、各人の留学スタイルに合わせてサポートすることを目的とし、年1回、「海外研修・留学フェア」を開催しています。

今年度の「海外研修・留学フェア2013」は、5月31日(金)・6月1日(土)に、開催しました。



ー主なプログラムー

- ① 本学の留学プログラム、留学に関する全般的なこと(国際センター事務室・SAFH本事務局)
- ② 海外ボランティア・英語圏の留学に必要なTOEFL® iBT (CIEE日本代表部)
- ③ 英検・IELTS™に関すること(日本英語検定協会)
- ④ 留学と就職活動(株式会社マイナビ)
- ⑤ 英語講義(カナダ大使館広報部)
- ⑥ 「交換留学生・留学経験者と話そう」(受入れ交換留学生・卒業生および在校生)

今年度参加した学生は、留学する目的意識が高く、きめ細かな指導やアドバイスを受けることで、満足度も高かったようです。

今後も学生のニーズにあった内容を企画し、さらに充実した情報提供に努めていきます。

平成25年度後期行事日程

①春季語学セミナー募集説明会

9月18日(水)・19日(木)

- ・オーストラリア
フィーンズランド大学英語セミナー
- ・フランス
ブローヴァンス大学フランス語セミナー

②TOEFL®・TOEIC®後期課外講座説明会

9月24日(火)・25日(水)

③留学説明会

9月26日(木)

④来日プログラム

11月22日(金)～12月14日(土)

毎年、オーストラリア・フィーンズランド大学の学生を迎え、日本語・日本文化講義をおこないます。期間中のカンパセーション・パートナーとしてボランティア学生を10月中旬に募集します。

行事日程は、大学の都合により変更する場合があります。また、実施時間・会場等の詳細については、国際センターホームページに掲載いたします。

『三味線を多くの人の身近な楽器にすることが夢です。』

1990年 福岡県生まれ。2012年文学部国文学科卒業。9歳より津軽三味線を始め、全国大会女性部門A級を最年少で優勝し翌年には2連覇を果たすなど、様々な大会で素晴らしい成績をあげている。また本学在学中にデュオ「輝&輝(きき)」を結成。全日本津軽三味線競技会デュオの部で優勝4回。現在は定期的にライブハウスで演奏を行う他、東京都のヘブンアーティストとして上野公園や浅草で路上ライブをしている。曲目は、古典民謡からPOP・ロックを取り入れたオリジナル曲、カバー曲まで幅広い。

2013年5月4日(日)に第7回津軽三味線日本一決定戦で3位に輝いた白藤さんに、大会の感想や津軽三味線にかける思いを語っていただきました。

----津軽三味線日本一決定戦3位獲得おめでとうございます。

ありがとうございます。4回目の挑戦だったのですが、今年は3位になることを目標にしていたのでとても嬉しかったです。全国大会は、三味線の独奏のみで審査されるものが多く、若手の登竜門という意味合いが強いです。ですが、この大会は、独奏で技術を披露する「曲弾き演奏」と民謡に合わせる「唄づけ伴奏※」の総合得点で審査されます。出場者はベテランの方が多く、同じ場で演奏するというだけで緊張してしまうほどレベルの高い大会です。

----23歳で3位というのは素晴らしいです。

すね。

嬉しくもあり、プレッシャーも感じます。次の大会で順位を下げられないという思いと、大会の結果を知ってライブに来るお客さんは、私の演奏に期待していらっしゃいますから。

----津軽三味線を始めたきっかけは何ですか。

祖母の影響で9歳から始めました。それまで楽器を触ったことがなく、母に習いたいと言ったら最初は「高価だから駄目!」と言われて(笑)。1年間は祖母から三味線を譲ってもらい、調弦や譜の読み方を習って、独学で練習しました。教室に通うことができたのは2年目になってからです。たまたま近くの三味線教室が「津軽三味線」だったことがきっかけなんです。

小学5年生から全国大会に出場したのですが、自分よりも年下の子の実力を目の当たりにして、その悔しさに練習に励みました。初優勝したのは中学1年生のときです。その後、神戸から大阪を中心に、仲間数人で路上やステージでの演奏をするようになりました。

----在学中の思い出を聞かせてください。

中学2年生から教わっていた師匠が東京在住で、都内の大学を選びました。国文学科入学と同時に上京し、相方の武田さんとデュオ「輝&輝(きき)」を結成しました。在学中は、青森から大阪まで依頼演奏に出向きました。3・4年生は依頼が増えて、授業や卒論執筆と両立しなければならなかったことが一番大変でした。しかし、ゼミの先生も応援してくださったので、何とか頑張ることができました。

----卒業して変わったことは何ですか。

最初は不安でした。学生時代のように

受け身で依頼を待っているだけではないと思い、定期的にライブできる場を増やしたり、CD制作に力を入れました。昨年は初めてホールコンサートを実現しました。宣伝・チラシ作製・チケット販売・様々な手配はすべて自分たちで行っています。ライブに来たお客さんに「楽しかった」と言われるのが一番嬉しいです。最近、「上手いですね」よりも嬉しい。最近、ブラジルからCDの注文が来たり、ライブにメキシコ人留学生の方が観に来て「メキシコにいたときからYouTubeで観ていました」と言っていただき驚きました。

これからの目標は、三味線をもっと多くの人たちの身近な楽器にすることです。また民謡の楽しさを若い方にも知ってほしい。来年は南米のペルー・ボリビアなどで「輝&輝」の演奏をすることになっていて、今からとても楽しみです。



----学生たちにメッセージをお願いします。

始めたことは続けることが大切だと感じます。悩んだときは、深く考えず一呼吸おくことも大事です。一度冷静になる。私も就職活動の時期に進路で悩みましたが、「輝&輝」の相方や家族の存在に助けられ、今の道を選ぶことができました。焦らずにできることを続けることで、おのずと夢や目標が見えてくると思います。



デビューアルバム『輝&輝の芽』
(全11曲収録 2,800円)

LIVE / ALBUM INFO

結成5周年コンサート「遊宴地」

日時：2013年9月8日(日) 16:30開場 17:00開演
場所：中野区野方区民ホール(全席自由) チケット：3,000円
出演者：浅野咲千絵(津軽手踊り)、池原亜紀(サクソ)、辻田佳代子(パーカッション)、
新井和輝(ベース)、+ism(よさこいチーム)

公式ホームページ <http://kiki-teruteru.jimdo.com/>



※唄づけ伴奏…プロの唄い手の伴奏を行う審査。曲目は、津軽五大民謡(じょんから新節・あいや・よされ・小原・三下り)の中から各出場者が演奏直前にくじを引き、決定される。